



南部町立南部中学校 学校だより 第1号

チーム南部中

平成31年 4月16日(火)
校長 望月和彦

平成31・令和元年度の南部中がスタートしました！

今年度着任しました校長の望月和彦です。甲斐市立玉幡小学校より赴任して参りました。身延町清子という山の中から通勤しています。専門教科は社会科です。南部町には縁があり、南部中学校には、教諭、教頭として7年間、旧万沢中学校に7年間、内船の峡南女性センター（現男女共同参画推進センター）に2年の勤務経験があります。お世話になった方が多い南部町ですが、校長として新たな気持ちで精一杯頑張りたいと思いません。何かと至らぬ面もあるとは思いますが、何卒よろしくお願い致します。



4月4日(木)の新任式では、私を含め6名の新任職員があいさつし、望月満広生徒会長から歓迎の言葉をいただきました。生徒会長の堂々と言葉を述べる姿や2・3年生の熱いまなざしに気持ちが引き締まる思いがしました。続く始業式では、3人の生徒が新年度の決意を発表してくれました。2年代表の山本輝政君は「今日から2年生になります。1年生で学び築いてきた基礎を大切にして、3年生を支え、1年生のお手本になるような学年をつくっていききたいです。」と。3年代表の遠藤真凜さんは「今日から南部中の顔になります。学校のリーダーとしての自覚と責任を持ち、それに見合った行動をしていきます。結果も大切ですが、過程や日常にこだわった3年生として一日一日を過ごしていききたいです。一人ひとりに居場所があり、生活しやすい学校を最高学年の責任としてつくっていきます。」と。生徒会代表の五十嵐綾乃さんは「南部中学校生徒会は一つのチームです。苦しいことや辛いことから逃げるのではなく、正面から向き合い乗り切るために挑戦していきましょう。苦しいときは周りにいる仲間に助けを求め、互いに関わり合い、支え合っていきましょう。一年後に、『私はやりきった』『私は頑張った』と胸を張って言える、そんな一年にしていきたいと思います」と述べてくれました。3人それぞれが自分自身の目標や決意だけでなく、学年や全校生徒のことを考えながら、代表として集団の目標や決意を話してくれました。この一年間に、一人ひとりの生徒や生徒集団がどれだけ成長できるか、とても楽しみになりました。



さて、「平成31年度」「令和元年度」の本校は、平成28年度から続く「コミュニティ・スクール」として地域ともにある学校づくりを推進していきますが、同時に今年度より、身延高校・身延中学校と共に公立学校として県内初の「連携型中高一貫教育校」としてもスタートを切りました。子どもたちの教育や健やかな成長にプラスになる形で、さらに学校や地域を活性化させる形でそれらの取り組みを推進していきます。保護者や地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

さて、「平成31年度」「令和元年度」の本校は、平成28年度から続く「コミュニティ・スクール」として地域ともにある学校づくりを推進していきますが、同時に今年度より、身延高校・身延中学校と共に公立学校として県内初の「連携型中高一貫教育校」としてもスタートを切りました。子どもたちの教育や健やかな成長にプラスになる形で、さらに学校や地域を活性化させる形でそれらの取り組みを推進していきます。保護者や地域の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

47名の新入生を迎えた「入学式」

4月5日（金）には、佐野和広町長様、芦澤和彦教育長様をはじめたくさんの地域の代表の方々や学校関係者の方々、新入生の保護者の皆様のご出席をいただき、平成31年度第9回入学式を行うことができました。4月初旬の寒さのおかげで満開の桜が47名の入学を祝ってくれていました。前日に2・3年生が中心に



なって飾り付けられた式場、新入生入場時の吹奏楽部の演奏、ご来賓の方々からの励ましの言葉、在校生からの心のこもった合唱

「今を生きる」など、温かい雰囲気の中で、整然と式を挙行することができました。新入生47名も、当日の朝の説明だけで臨んだ本番でしたが、凛々しい態度で式に臨み、担任の呼名には堂々とした声で「はい」と答えることができました。中野綺萌さんの



新入生代表の誓いの言葉は、たくさん練習を重ねてきたことを感じさせる大変立派なものでした。

私は「新入生を迎える言葉」の中で、本校の「校訓」から中学校生活で大切にしたいことを次のように話しました。

（要約）「明朗親和」とは、学校生活を明るく元気に過ごし、友だちや先輩と協力し、仲良く活動していこうということであり、周りに対する思いやりの心を大切に、いじめや差別などは絶対に許さない気持ちを持ってほしいです。「質実剛健」とは、見た目よりも中身を大切に、物事に誠実に取り組み、心や体を逞しくしていこうということであり、授業や部活動、様々な行事や活動に真面目に取り組み、一人ひとりの可能性を自分の新たな力に変えていってほしいです。「自主自律」とは、物事を自分自身で考え、何が正しいのかを自分自身で判断し、自ら行動していくことであり、この三年間で多くのことを学び、考え、体験するなかで、自分自身の判断力、行動力を高め、3年後には自分に最も合った進路を切り拓いてほしいです。



始業式の日には3年生に梶川卓海くんが転入し、5日に入学生47名を加えて、南部中学校全校生徒は163名になりました。教職員は非常勤の講師まで含めると32名です。生徒たちも、教職員も、「チーム南部中」として、より良い学校づくりに向けて心と力を合わせ一年間頑張ってください。

※学校だよりのタイトルは、石川君男前校長先生が大切にされていた言葉を使わせていただきました。

平成31年度の南部中教職員です。よろしくお願いたします！

分掌・担当	氏名
校長	望月 和彦
教頭	橋本 昌幸
教務主任	望月 武彦
教務副主任	山之内 進
養護教諭	遠藤 優子
事務主任	望月亜希江
学校司書	若尾 圭
A L T	ヴァイブス・パトリック
用務員	高山 朱美
1学年主任	稲葉 常明
1年A組担任	小林 裕季

分掌・担当	氏名
1年B組担任	鈴木 敬登
1年副担任	村松 佳奈
1年所属	小池 敏
2学年主任	樋口 信也
2年A組担任	遠藤 浩正
2年B組担任	小池あゆみ
ふれあい担任	久保田美穂
あじさい担任	千野 彩佳
2年所属	青木 直之
3学年主任	渡邊かおる
3年A組担任	雨宮 文

分掌・担当	氏名
3年B組担任	深澤 宏彰
3年副担任	飯島 健太
3年副担任	新山 敬
非常勤・支援員・相談員	佐野美佐子
非常勤講師	遠藤 喜大
非常勤講師	前田 幸子
特別支援員	青山 真弓
特別支援員	井上 裕子
部活動指導員	石川啓一郎
スクールカウンセラー	高橋 洋文

